

教授 辻陽雄

助教授 (前) 伊藤達雄

助教授 加藤義治

講師 高野治雄

講師 松井寿夫

講師 (前) 吉田孝太郎

助手 平野典和

助手 丸田喜美子

助手 大島 博

助手 米澤孝信

助手 金森昌彦

助手 松野博明

助手 (前) 高野 隆

助手 (前) 前田明夫

著書

- 1) 辻陽雄. 脊柱・脊髄. 「現代の整形外科学(改訂第2版)」神田喜三郎他編, 377-451. 金原出版, 東京, 1989.
- 2) 辻陽雄. 腰椎椎間板ヘルニア. 「今日の治療指針」日野原重明他監, 582-583 医学書院, 東京, 1989.
- 3) 辻陽雄. 椎間板変性疾患「リウマチ学」塩川優一監, 955-965, 同文書院, 東京, 1989.
- 4) 辻陽雄. 病理所見(マクロ・ミクロ像)「図説整形外科診断治療講座-1 腰痛」桜井実編, x-xi, メジカルビュー社, 東京, 1989.
- 5) Tateishi A., Miki H., Takeyama S., Ishii S., Yamawaki S., Yagi T., Kakizawa H., Chigira M., Takada N., Endo F., Kawano H., Osaka S., Hamada Y., Takeuchi R., Tomita K., Matsui H., Shinjo K., Disaku H., and Inoue O.: The effects of preoperative cis-platinum (CDDP) for the purpose of limb salvage of osteosarcoma evaluated by multifactor evaluation method-japanese intergroup study of osteosarcoma. New development for limb salvage in musculoskeletal tumors. T. Yamamuro (ED.) 189-192, Sprisger-Verlag, Tokyo, 1989.
- 6) 伊藤達雄, 米津孝信. 頸部および項部痛. 「リウマチ学」塩川優一他監修, 392-404, 同文書院, 東京, 1989.

原著

- 1) Matsui H., Tatezaki S., Tsuji H. and Ochiai H.: Isolation and characterization of low- and high metastatic clones from murine RCT (Radiological, Chiba, and Toyama) sarcoma. Cancer Res. And Clin. Oncology. 115: 9-16, 1989.
- 2) Kitagawa H, Itoh T, Takano H, Takakuwa K, Yamamoto N, Yamada H, and Tsuji H. Motor evoked potential monitoring during upper cervical spine surgery. Spine. 14: 1078-83, 1989.
- 3) Takakuwa K., Tsuji H., Takano H., and Kitagawa H. Effects of epidural electrical stimulation modalities on spinal cord function and morphology in cats. J. of Spinal Disorders. 2: 155-162, 1989.
- 4) Kitano S, Tsuji H, Hirano N, Sano A, and Terahata N. Water fixed charge density, protein contents, and lysine incorporation into protein in chymopapain-digested intervertebral disc of rabbit. Spine 14: 1226-1233, 1989.
- 5) Ohshima H, Tsuji H, Hirano N, Ishihara H, Katoh Y, and Yamada H. Water diffusion pathway, swelling pressure, and biomechanical properties of the intervertebral disc during compression load. Spine 14: 1234-1244, 1989.

- 6) 松井寿夫, 館崎慎一郎. マウス未分化肉腫(RCT sarcoma) から分離された高肺転移株と低肺転移株の細胞学的特性. 日整会誌63 :1513-1519, 1989.
- 7) 八島省吾, 伊藤達雄, 吉田孝太郎, 前田明夫, 桜井新樹, 辻陽雄. 若年性二次性変形股関節症に対するshelf operationの経験. 中部整災誌 32 : 883-885, 1989.
- 8) 吉田孝太郎, 伊藤達雄, 大島博, 牧山尚也, 川口善治. Cementless THR の臼蓋部に移植した骨の運命. 中部整災誌32 : 2196-2197, 1989.
- 9) 伊藤達雄, 加藤義治, 米津孝信, 丸田喜美子, 小坂泰啓. 後方固定を加味したen-bloc laminoplastyの臨床的検討. 中部整形災誌32 :2457-2459, 1989.
- 10) 高野治雄, 高桑一彦, 北川秀機, 辻陽雄, 上山武史. 大動脈癌手術中脊髄機能モニタリングの問題点. 脊髄電気診断学11 : 99-102, 1988.
- 11) 北川秀機, 高野治雄, 高桑一彦, 山本直也, 伊藤達雄, 辻陽雄. 上位頸椎手術時のmotor evoked potential モニタリング. 脊椎脊髄ジャーナル2 : 457-463, 1989.
- 12) 松野博明, 辻陽雄, 伊藤達雄, 松井寿夫, 遊道和雄. マウスコラーゲン関節炎発症におけるTリンパ球の役割. 医学のあゆみ151 : 133-134, 1989.
- 13) 辻陽雄, 平野典和, 伊藤達雄, 山田均, 加藤義治, 大島博. セラミック練間ブロック併用腰椎固定術. 整形外科40 : 1149-1159, 1989.
- 14) 吉田孝太郎, 山田均, 西島宗孝, 大島博, 森田裕司, 辻陽雄. 化膿性膝関節炎の観血的療法と後療法について. 整形外科40 : 604-611, 1989.
- 15) 浦山茂樹, 伊藤俊一, 松下功, 金森昌彦, 山上亨, 石原裕和, 関戸弘通, 米津孝信. パラグライダー外傷について. 臨床スポーツ医学6 別冊: 44-47, 1989.
- 16) 加藤義治, 辻陽雄, 関戸弘通, 米津孝信. 高齢者変性腰部脊柱管狭窄症に対する除圧椎弓切除術の成績. 整形外科40 : 1491-1497, 1989.
- 17) 丸田喜美子, 辻陽雄, 佐野明美. ヒト黄色靭帯および椎間板線維輪石灰化抑制因子のinvitro における石灰化抑制能」・厚生省特定疾患脊柱靭帯骨化症調査研究班昭和63年度研究報告書:42-43, 1989.

症例報告

- 1) 木田康弘, 加藤義治, 吉田孝太郎, 長浜繁, 伊藤俊一, 山田均, 小泉富美朝. 臼蓋骨壊死像を伴ったRA 股関節病変の一例. 整形外科40 :1823-1826, 1989.
- 2) 高野隆, 高野治雄, 加藤義治, 山下真一郎, 辻陽雄. Achondroplastic spinal stenosis の4症例. 中部日本整形外科災害外科学会雑誌32 :1416-1418, 1989.
- 3) 松野博明, 高橋淳一, 小林紘一, 中村哲雄, 林謙一, 小林彰, 渡部恒夫, 後藤澄雄, 土田豊美. 頸椎黄色靭帯石灰化症の一例一発症メカニズムに関する1 考察一. 整形外科40 : 1670-1674, 1989.
- 4) 松井寿夫, 辻陽雄, 加藤義治, 北川正信. 低磷血症性ビタミンD 抵抗性クル病に胸椎部黄色靭帯骨化症を合併し脊髄症を呈した一例40 :921-924, 1989.
- 5) 久保睦夫, 松井寿夫. 大腿神経麻痺を呈した巨大筋膿瘍の一例. 整形外科40 : 1831-1834, 1989.
- 6) 寺畑信男, 館崎慎一郎, 森田多哉, 吉田孝太郎. 下肢痛を初発症状とした前立腺癌のびまん性髄膜癌腫症の一例40 : 107-112, 1989.
- 7) 今田光一, 吉田孝太郎, 松井寿夫. 第II ～V 手根中手関節背側脱臼の一例. 整形外科32 :1109-1112, 1989.

総説

- 1) 辻陽雄, 平野典和. 背痛・腰痛の鑑別診断と治療. 内科64 : 263-271, 1989.
- 2) 辻陽雄, 伊藤達雄, 山田均, 加藤義治. 整形外科領域における疼痛とその処置: 腰痛-病態と腰痛の発生・認

識機構. 整形外科MOOK 57:124-131, 1989.

3) 加藤義治. 特集/骨関節疾患—変形性関節症. 現代医療21:1557-1560, 1989.

4) 加藤義治, 伊藤達雄. 特集/腰痛・坐骨神経痛の診療—腰椎分離症・すべり症の保存治療とその限界. Monthly Book Orthopaedics 15:51-57, 1989.

学会報告

1) 丸田喜美子, 辻陽雄, 佐野明美: ヒト黄色靭帯および椎間板線維輪石灰化抑制因子のin vitroにおける石灰化抑制能. 脊柱靭帯骨化症調査研究班昭和63年度第2回班総会, 1989, 2, 東京.

2) 関戸弘通, 浅妻茂明, 吉田孝太郎: CM 関節脱臼を伴った大菱形骨単独骨折の一例. 第110回北陸整形外科集談会, 1989, 3, 金沢.

3) 松野博明, 伊藤達雄, 松井寿夫, 遊道和男: コラーゲン関節炎におけるリンパ球サブセットの検討, 第110回北陸整形外科集談会, 1989, 3, 金沢.

4) 遊道和男, 吉田孝太郎, 松野博明, 牧山尚也: VETER association の一例, 第110回北陸整形外科集談会, 1989, 3, 金沢.

5) 辻陽雄, 平野典和, 伊藤義治, 山上享, 大島博: セラミック東京間ブロック併用腰椎固定術の意義と価値. 第62回日本整形外科学会学術集会, 1989, 4, 浦安市.

6) 辻陽雄: 高令者腰痛・下肢痛—治療・管理の私見. 第62回日本整形外科学会学術集会, シンポジウム. 1989, 4, 浦安市.

7) 伊藤達雄, 米津孝信, 丸田喜美子, 加藤義治, 金森昌彦, 石原裕和: 慢性関節リウマチの頸椎・頸髄障害に対する除圧・固定範囲に関する考察. 第62回日本整形外科学会学術集会, 1989, 4, 浦安市.

8) 伊藤達雄, 加藤義治, 米津孝信, 丸田喜美子, 小坂泰啓: 後方固定を加味したen-bloc laminoplastyの臨床的検討. 第72回中部日本整形外科災害外科学会, 1989, 5, 大阪.

9) 吉田孝太郎, 伊藤達雄, 牧山尚也, 大島博, 川口善治: Cementless THR の臼蓋部に移植した骨の運命について. 第72回中部日本整形外科災害外科学会, 1989, 5, 大阪市.

10) 吉岡勉, 辻陽雄: 正常腰椎の運動特性. 第18回日本脊椎外科研究会, 1989, 5, 大阪.

11) 鈴木正人, 松井寿夫, 前田明夫, 大島博, 山本恵一: 肺尖部から肩部に発生した砂時計状脂肪腫の一例. 第111回北陸整形外科集談会, 1989, 6 福井.

12) 寺畑信男, 松井寿夫, 辻陽雄: 一卵性双生児において同一高位に同一形態で発生した腰椎椎間板ヘルニア. 第111回北陸整形外科集談会, 1989, 6 福井.

13) Kitagawa H., Takano H., Takakuwa K., Yamamoto N., Tsuji H.: Intraspinal topographic field potential analysis of transcranial motor evoked potential in cat. 4th International Symposium on Spinal Cord Monitoring and Electrodiagnosis, 1989, 8, Niigata.

12) Tamaki T., Matsuura S., Ando M., Nakamoto K., Takano H., Murakami M.: Composition of strategies to monitor spinal cord function using measures of electrical continuity. 4th International Symposium on Spinal Cord Monitoring and Electrodiagnosis, 1989, 8, Niigata.

15) Takano H., Takakuwa K., Kitagawa H., Yamamoto N., Tsuji H.: Spinal cord monitoring in aortic aneurysm surgery 4th International Symposium on Spinal Cord Monitoring and Electrodiagnosis, 1989, 8, Niigata.

16) 満野博明, 辻陽雄, 松井寿夫: マウス関節炎モデルにおけるリンパ球サブセットの変化. 第18回関東整形災害外科学会, 1989, 6, 東京.

17) Ohshima H., Tsuji H., Hirano N., Ishihara N., Terahata N., Sano A.: Physiologic response of the intervertebral disc against compression load. The 16th annual meeting of the International Society for the Study of the

Lumbar Spine. 1989, 5, Kyoto.

- 18) 市村和徳, 辻陽雄, 松井寿雄, 牧山尚也, 山上亨: ラット椎間板由来培養細胞のプロテオグリカン合成能に対する過酸化水素の影響. 第4回日本整形外科学会基礎学術集会, 1989, 8, 東京.
- 19) 石原裕和, 辻陽雄, 平野典和, 大島博, 寺畑信男: 連続定量振動の椎間板生理挙動ならびに代謝に及ぼす影響. 第4回日本整形外科学会基礎学術集会, 1989, 8, 東京.
- 20) 松野博明, 辻陽雄, 伊藤達雄, 松井寿夫, 石井勉: マウスコラーゲン関節炎発症におけるリンパ球の動態. 第4回日本整形外科学会基礎学術集会, 1989, 8, 東京.
- 21) 大島博, 平野典和, 石原裕和, 寺畑信男, 松下功, 辻陽雄: 圧縮荷重に対する椎間板の生体力学的特性. 第16回整形外科ノイオメカニクス研究会, 1989, 9, 東京.
- 22) 浦山茂樹, 伊藤俊一, 松下功, 金森昌彦, 山上亨, 小島武志: 膝を中心とした下肢の反射性交感神経性ジストロフィー. 第15回日本骨折研究会, 1989, 7, 岡山.
- 23) 加藤義治, 今田光一, 辻陽雄: 脊柱靭帯骨化症の全身因子の検討. 第73回中部日本整形外科災害外科学会, 1989, 10, 香川.
- 24) 伊藤達雄, 杉本繁隆, 北野悟, 辻陽雄, 松井寿夫: 環軸関節不安定症に対するtransarticular screwを用いた後方固定の経験. 第73回中部日本整形外科災害外科学会, 1989, 10, 香川.
- 25) Kitagawa H., Takano H., Takakuwa K., Yamamoto N., Kida Y., and Tsuji H.: Intraspinal topographic field analysis of transcranial motor evoked potential in the cat. International Motor Evoked Potential Symposium, 1989, 9, Chicago.
- 26) 牧山尚也, 松井寿夫: RCT肉腫高肺転移株および低肺転移株における侵潤能に関する検討(第1報). 第48回日本癌学会総会, 1989, 10, 名古屋.
- 27) 山本直也, 高野治雄, 北川秀機, 高桑一彦, 辻陽雄: ネコ胸腰髄部虚血による脊髄障害と各種誘発脊髄電位変化について. 第四回日本脳波・筋電図学会学術大会, 1989, 11, 岡山.
- 28) 田中稔, 松井寿夫, 牧山尚也, 高桑一彦, 関隆夫: 非定型好酸菌による排骨小頭骨髄炎. 第113回北陸整形外科集談会, 1989, 12, 富山.
- 29) 藤江秀樹, 松井寿夫, 寺畑信男, 上田剛: 硬膜外腫瘍を形成した骨髄腫(IgD- λ)の一例. 第113回北陸整形外科集談会, 1989, 12, 富山.
- 30) 岡田知佐子, 加藤義治, 松野博明, 清水美恵子, 石原裕和: 10年後に再発した多発性馬尾腫瘍の一症例, 第113回北陸整形外科集談会, 1989, 12, 富山.
- 31) 浅野裕, 加藤義治, 平野典和, 今田光一: 偽性甲状腺機能低下および多発性脊柱靭帯骨化を伴う強直性脊椎炎の一症例. 第113回北陸整形外科集談会, 1989, 12, 富山.
- 32) 加藤義治, 今田光一, 辻陽雄: 脊柱靭帯骨化症の全身因子の検討. 第72回中部日本整形外科災害外科学会, 1989, 10, 香川.
- 33) 米津孝信, 伊藤達雄: MRI, Gd-DTP Aにてenhanceされた圧迫性頸髄症の一例. 第22回脊椎同好会, 1989, 8, 神戸.
- 34) 辻陽雄, 山本直也: OPLLによる重度麻痺の一剖険—その脊髄病理. 脊柱靭帯骨化症脊髄障害検討会, 1989, 10, 14. 名古屋大学医学部鶴友会講堂.
- 35) 加藤義治, 今田光一, 辻陽雄: 壮年期広範囲脊柱靭帯骨化症におけるCa代謝の一特異性. 第11回北陸骨Ca代謝談話会. 1989, 12, 金沢.
- 36) 松野博明, 辻陽雄, 米津孝信, 鈴木正人, 松下功: マウスCIA発症におけるサブレッツサーT細胞の関与, 第四回北陸リウマチ・関節研究会, 1989, 7, 金沢.

その他

- 1) 辻陽雄. 「腰痛症とその治療」・学術講演会.1989, 3, 11. 福山整形外科医会
- 2) 辻陽雄. 「腰痛症候群, 成り立ちとアプローチ」・青森県「痛みと炎症」講演会.1989, 5, 13. 青森グランドホテル.
- 3) 辻陽雄. 「高齢期の腰・背痛」・第四回富山県医師会生涯教育研修会, 1989, 5, 11. 富山市医師会館.
- 4) 辻陽雄. 「高齢期医療への心の対応」・糸魚川病院教育講演.1989, 7, 8. 糸魚川病院会議室
- 5) 辻陽雄. 「頸椎リウマチ病変の診断と治療」・第1回骨関節疾患研究会.1989, 7, 15. 野口英世記念会館(東京)
- 6) 辻陽雄:(1)「痛みの知識」、(2)「死への準備と生活- 医師の立場から」県民カレッジ講座. 1989, 7, 3, 11, 6. 高岡文化ホール, 富山文化ホール. 県民カレッジ講座.1989, 7, 15. 11, 13. 高岡文化ホール, 富山文化ホール.
- 7) 辻陽雄. 「腰痛症の病態と治療」・旭川整形外科医会講演.1989, 7, 20.
- 8) 辻陽雄. 「慢性疼痛の管理について」・第1回徳大脊椎外科カンファレンス.1989, 8, 13. グランドパレス徳島.
- 9) 辻陽雄. 「腰痛診療に忘れてはならぬこと」・第6回富山医科薬科大学整形外科立山セミナー. 1989, 8, 6. 富山厚生年金休暇センター
- 10) 辻陽雄. 「痛みの発生・認知と管理のあり方」・千葉県整形外科医会学術講演会.1989, 9, 11. ホテルガーデン千葉.
- 11) 辻陽雄. 「疼痛-その理論と管理」・京都整形外科医会学術集会.1989, 8, 26. 京都グランドホテル.
- 12) 辻陽雄. 「慢性疼痛の成り立ちと対応の仕方」・足立区医師会学術講演会.1989, 10, 18. 足立区医師会館.
- 13) 辻陽雄. 「腰痛・下肢痛, 成り立ちと基本方略」・信州整形外科教育研修講演会.1989, 10, 28. 信州大学第3講義室.
- 14) 加藤義治. 「骨粗鬆症について」第1回骨粗鬆症勉強会.1989, 3, 22. 黒部市民病院.
- 15) 加藤義治. 「骨粗鬆症の診断とその問題点」・第四回富山市医師会生涯教育研修会.1989, 5, 11. 富山市医師会.
- 16) 加藤義治. 「スポーツ障害の注意点について」・平成元年度全国大学保健管理協会東海・北陸地方部会研究会.1989, 8, 2. 高志会館.
- 17) 加藤義治. 「高齢者の腰痛疾患について」・第5回老年懇話会.1989, 10, 羽咋.
- 18) 大島博. 「足・腰の痛みを予防」・細入村健康教育事業講演会.1989, 12. 富山.
- 19) 伊藤達雄. 「慢性関節リウマチの治療」・学術講演会.1989, 2.17, ホテルサンルート魚津.